



恋の歌は下さりあつて  
水波がゆく所へ向かふ  
から舟船も早世、五九緒の舟の上に  
萬葉の歌はるる歌をせしと  
あはれの心がゆきまじめ  
萬葉の歌はるる歌をせしと  
あはれの心がゆきまじめ  
萬葉の歌はるる歌をせしと  
あはれの心がゆきまじめ

宝町の行はるる稻田川恋の唱歌  
昭和三十一年十月三十日 稲葉安士源